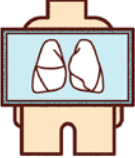


気胸・縦隔腫瘍の
手術を受けられる

様へ (ID:) 担当医:

経過	入院1日目	入院2日目 (手術前日)	入院3日目(手術当日)		入院4日目 (術後1日目)	入院5～8日目 (術後2日目～退院日)
			手術前	手術直後		
月/日	(/ ~ /)		(/)		(/)	(/ ~ /)
達成目標	1.身体、精神的に問題なく手術に臨める		2.痛みがコントロールされる		3.歩行、食事ができる	4.胸の管が抜けて退院できる
治療 処置	●胸のレントゲン写真をみて、胸に管を入れることがあります 		●長衣・紙パンツ・弾性ストッキングに着替えます ●手術は()番目、()時に3階手術室に入ります	●ベッドで5階に戻ります。 ●手術する側の胸に管が入っています。抜けないよう注意して下さい ●酸素を吸入します。徐々に量を減らしていきます ●状態に応じて尿道カテーテルが入ります	●尿道カテーテルが入っている方は、早朝抜きます ●回診で胸の管の挿入部や手術創の確認をします	●レントゲン結果により胸の管を抜きます ●深呼吸→傷を手で押さえると痛みが和らぎます。肺の広がりを良くするため、時々深呼吸をしましょう ●痰を出す→痰が溜まると肺炎になります。出しにくい場合や痛くて咳払いができない時は、薬を用意しますので教えて下さい
点滴	●基本的に点滴はありません		●2番目に手術を受ける方は午前中から点滴を始めます	●術当日は点滴があります。翌日の朝で終了です ●背中に痛み止めの管が入る場合があります ●痛みが強い時は痛み止めを用意します		
内服薬	●手術前、眠れない時は夜9時に眠り薬を飲むことができます				●痛みが強いときは、痛み止めを用意します	
検査	●必要に応じて採血、検尿、胸部レントゲン、心電図を行います				●術後はほぼ毎日レントゲン撮影があります。必要に応じて採血を行います	
食事	●手術前日の夜9時以降、何も食べないで下さい。水分は摂ることができます		●1番目の方は6時以降、2番目の方は9時以降何も飲まないでください	●手術終了2時間後を目安にむせ込みがないか確認後、水分が摂れます	●朝から食事が始まります。吐き気がある場合は教えてください。栄養は傷の治りを良くし体力がつくので、なるべく食べるようにしましょう	
活動	●院内自由 ●ベッドギャジアップは呼吸改善のために行います		●院内自由	●体を動かしたい時は、看護師に声をかけて下さい	●朝から歩行できます。トイレは歩いていきます ●手術側の腕や肩関節も積極的に動かしましょう	
清潔	●手術前室は必ずシャワー浴をして下さい ●胸の管が入っている時は下半身のみのシャワーとなります		●手術前に歯磨き・洗面などを済ませて下さい。化粧や整髪剤は使用しないで下さい		●胸の管が入っている時は下半身シャワーができます ●胸の管が抜けると、全身シャワー浴ができます 	
説明	●医師より手術の説明があります		●手術見学を希望されるご家族は3階家族控え室のモニターで見学できます	●手術中はなるべく家族控え室で待機するようお願いします ●手術終了後、ご家族に医師より説明があります	●主治医から退院の許可があり、退院日が決まります。退院日に外来の予約票、退院時の処方薬をお渡しします。	
備考	●手術用の必要物品をそろえ、名前(フルネーム)を書いて下さい		●コンタクト・金属類・義歯・湿布は全て外して下さい			

入院期間については現時点で予想されるものです。病状により変更されることがあります。

担当看護師:

患者・家族: